

## トレーニングルームを 設置することについて

みらい砂川

武田 圭介

**問** スポーツ推進計画策定時のパブリックコメントや住民の皆さんの中からも、総合体育館内にトレーニングルームを望む声があり、新たに設置するためには、大掛かりな改修が必要で、時間もお金も掛かりますが、その点についてどのように考えているのか伺います。

**答** 健康や体力の保持増進に対する意識が高まっているなか、トレーニング機器需要のニーズが非常に高まっています。

スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査の結果において、トレーニングルームや機器の充実に関する事項が多く寄せられ、同様に体育館利用者からも強く要望されています。

第6期総合計画の中でトレーニング機器の整備を行っていく予定としており、今後においても、設置するスペースや必要となる機器の精査、購入経費等を含め、その整備に向け、検討を進めていきたいと考えています。



設置が望まれるトレーニングルーム

## 中学校における部活動 指導員の導入について

**問** 砂川で学ぶ子どもたちが部活動を通じて様々なことを学び、その先の人生においても中学校の時に培った体験・経験を通して、スポーツで活躍できるきっかけづくりにするためにも、制度の導入に向けた考えについて伺います。

**答** 現状は、当該制度を導入していませんが、適切な人材が発掘され、諸条件が整った段階において、積極的に対応していきたいと考えています。

## 道路・歩道・公園の 維持管理について

創生会

多比良和伸

**問** 砂川市はアメニティ・タウン構想のもと、緑化推進、公園整備をしてきました。しかし今や、誰も憩わない公園が数多く存在し、管理のため多額の税金を投入し、その管理も追いついていない状況です。また、道路・歩道の老朽化と、空き家、空き地が多くなったため、管理が行き届かず、道端の雑草が目立ちます。

そこで、今後、公園を目的別に集約し、管理を徹底させることは出来ないか、また、道路・歩道の除草管理については、老朽化しているところに関してはしっかりと補修し、空き家、空き地周辺については、町内会などと連携をして管理を明確に出来ないか伺います。

**答** 公園管理の徹底については、委託業者が異なり、管理の状況に差異があるように見えるので、業者間の調整を行い、各公園の利用状況に応じた見直しも検討します。

道路・歩道に関しては状況に応じて修繕をしていますが、舗装を

壊すような雑草は刈っていきます。空き家、空き地周辺の除草については、協力して頂けるよう地域への説明を検討し、新たな作業方法について調査・研究します。

**問** 排雪後の石が公園内に散見されますが、その対応を伺います。

**答** 排雪方法や排雪場所を見直し、石拾いについても徹底します。

**問** 雑草で歩道が塞がれ、自転車で車道に転倒、怪我をしました。今後の対応について伺います。

**答** パトロールを徹底します。



歩道を塞ぐ雑草

ほかに、「企業誘致について」先進地事例を紹介し、質問しました。

## 高齢者支援について

公明党  
辻 勲

**問** 砂川市の見守り事業について。「砂川みまもりんく」は在宅医療・介護連携推進のため、市立病院の医療情報を市内外の医療機関及び介護事業所等で共有する仕組みで、高齢者に適切な支援体制が構築されます。「高齢者支え合いネットワーク事業」は140の事業者が高齢者の異変に気付いた場合、市や地域包括支援センターに連絡する仕組みです。「地域サロン活動支援事業」は高齢者の生きがいづくりや仲間づくりにつながっています。

**問** 独居高齢者の健康・安全・除雪・認知症等問題の対応について。  
**答** 健康では介護予防を目的として、たいきいきシニアプログラム、昼食の提供と安否確認を行う高齢者配食サービス、安全では急病・災害発生時のための緊急通報装置設置事業、冬は除雪サービス事業等、認知症では専門職による初期集中支援推進事業に取り組んでいます。

**問** 高齢者世帯の日常生活へのアドバイスについて。

**答** 総合相談窓口として、地域包括支援センターを設置しているほか、民生委員や社会福祉協議会の関係機関等でも対応しています。

**問** 高齢者の集まりやすい集会所等への防犯カメラ設置について。  
**答** 設置の考えはありませんが、今後も高齢者が犯罪に巻き込まれないよう、警察など関係機関等と連携し、防犯に努めていきます。

**問** 町内会との協力的体制について。  
**答** 町内会等、地域の関係者と情報共有を図り進めていきます。



ほかに、「道路整備について」質問しました。

## 特殊詐欺の現状と対策について

市民クラブ  
増山 裕司

**問** 市内の特殊詐欺の現状と被害防止への対策について伺います。

**答** 特殊詐欺の認知件数は、平成27年1件、28年0件、29年4件です。最近の状況は、ハガキを使用した架空請求に關し、消費者協会や市担当窓口で相談が寄せられています。ハガキは「総合消費料金に關する訴訟最終告知のお知らせ」や「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」等の題名で、差出人が公的機関に類似した巧妙な手口です。

特殊詐欺被害防止への対策は、注意喚起のステッカーを配布したり、広報紙や市ホームページへ事例掲載、警察や消費者協会など関係機関・団体と連携し、街頭啓発や出前講座・高齢者交通安全教室でチラシ配布などを行い、被害防止に継続的に努力していきます。

### 「高速砂川石山出入り口 側道の照明について」

**問** 昨年の議会報告会で市民から要望のあった「高速砂川石山」出

入り口東側の側道が暗いという件その後の状況について伺います。  
**答** 今年の2月と7月に夜間のバス運行時間帯に合わせ歩行者利用の実態調査を行いました。数名と少ない状況でした。また、多額の経費がかかること、どのように設置するのかなど、課題もあることから少し時間をかけて、実現に向けて検討していきます。

**問** 利用者数にこだわらない照明設備設置の考えについて伺います。  
**答** 当初からの環境変化もあり、担当部長も実現に向けて検討すると言っており、ご理解を願います。

